

(i)

## 第148回春期大会 2025年5月16日(金)～18日(日) 北九州国際会議場(完全対面開催)

**主催** 一般社団法人軽金属学会  
**後援** 公益財団法人軽金属奨学会  
**協賛** 北九州市(予定)、公益財団法人北九州観光コンベンション協会(予定)、  
 一般社団法人日本アルミニウム協会、一般社団法人日本マグネシウム協会、一般社団法人日本チタン協会、  
 一般社団法人日本塑性加工学会、公益社団法人日本铸造工学会、一般社団法人軽金属溶接協会、公益社団法人日本金属学会、  
 一般社団法人日本鉄鋼協会、公益社団法人日本材料学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本ダイカスト協会、  
 一般社団法人軽金属製品協会、公益社団法人自動車技術会、公益社団法人日本顕微鏡学会、一般社団法人溶接学会、  
 一般社団法人粉体粉末冶金協会、一般社団法人資源・素材学会、日本バイオマテリアル学会、日本熱物性学会、  
 一般社団法人日本航空宇宙学会、日本チタン学会(依頼中)

16日(金) 北九州国際会議場 メインホール JR小倉駅新幹線口(北口)より徒歩10分

定時総会・表彰式 軽金属学会賞・軽金属学会功労賞・軽金属功績賞

軽金属学会賞受賞講演

市民フォーラム「国連も注視した! 合併メガタウン北九州市誕生の秘話」

特定非営利活動法人北九州市の文化財を守る会 理事(元理事長)前菌 廣幸氏

レセプション・表彰式招待者歓迎会(北九州国際会議場 Sea Lounge)

17日(土)、18日(日) 北九州国際会議場

研究発表講演会

テーマセッション1「キンクの材料科学(I)」

テーマセッション2「押出加工中の微細組織と集合組織の予測と制御」

ポスターセッション 17日(土)

軽金属奨学会「特別奨学生セッション」

軽金属功績賞受賞講演 17日(土)、18日(日)(一般講演セッション内で実施)

男女共同参画セッション 17日(土)(ハイブリッド開催予定)

企業招待講演セッション・軽金属企業研究会 17日(土)

機器・カタログ展示 17日(土)、18日(日)

懇親会 17日(土) JR九州ステーションホテル小倉(〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野1丁目1-1 JR小倉駅直結)

## 第148回春期大会 参加申込

大会参加費(消費税10%込、講演概要集のカラーデジタル版含む。冊子版(モノクロ)希望の場合は別途購入)

	正会員	学生会員	非会員
第1期事前申込	8,000円	3,000円	12,000円
第2期事前申込	9,000円	4,000円	12,000円

(軽金属学会維持委員会社社員、協賛学協会個人会員の方は会員扱い)

懇親会費(消費税10%込)

	正会員	学生会員	非会員
第1期事前申込	10,000円	3,000円	12,000円
第2期事前申込	12,000円	5,000円	12,000円

(軽金属学会維持委員会社社員、協賛学協会個人会員の方は会員扱い)

大会参加申込方法

軽金属学会ホームページ「第148回大会」ページで受付ています。

※個人会員は会員マイページにログインしてから参加申込してください。

大会参加費支払方法

第1期: 申込と支払方法選択(クレジット決済も可)が完了すると、受付No., 振込先等を明記した「第148回春期大会参加申込受付メール」が送信されるので、クレジット決済以外の方はその内容に従って参加費の振込みをお願いします。個人会員の参加費の請求書あるいは領収書(入金確認後、請求書から領収書に切り替わります)は会員マイページから入手いただけます。参加費の支払いは4月15日までをお願いします。

第2期: 参加費の支払いはクレジット決済のみ受け付けます。第1期同様、個人会員の参加費の領収書は会員マイページから入手いただけます。

第1期事前申込締切: 2025年4月15日(火)

第2期事前申込締切: 2025年5月9日(金)

- ・大会会期中の総合受付での参加申込受付は行いませんので、必ず、事前申込をお願いします。
- ・大会プログラムは、軽金属学会ホームページならびに「軽金属」3月号に掲載します。
- ・大会参加者を対象に開催会場での託児室を設置します。利用料は個別の消耗品等を除き原則無料です。詳細については後日ホームページ等で案内します。

講演概要集ダウンロード

- ・個人会員の参加者は、会員マイページより大会1か月前からカラーデジタル版概要集を無期限でダウンロード可能です。
- ・維持会員、協賛学協会個人会員、非会員の参加者にはID、パスワードを発行し、概要集ダウンロードサイトからダウンロード可能としますが、ダウンロード期間は大会終了後2週間までとなります。
- ※いずれも参加費の入金確認後でない概要集はダウンロードできません。

概要集冊子版(消費税込、送料別 ※冊子版はモノクロ印刷)

定価	会員価格
12,000円	9,000円

- ・概要集の冊子版をご希望の場合は軽金属学会ホームページの「刊行物・資料」-「学術図書類」-「その他の出版物」から購入ください。
- ・概要集電子版のUSBメモリの販売もしています。上記ホームページから購入ください。定価13,000円、会員価格10,000円。

## 第148回春期大会講演募集

講演申込締切 2025年1月16日(木)23:59までにWeb申込  
 概要集原稿締切 2025年3月10日(月)13:00事務局必着  
 概要集印刷発行日 2025年4月16日

発表資格：発表者は軽金属学会個人会員に限ります。非会員の方は、軽金属学会ホームページの新規入会申請から入会手続きをお願いします。

講演内容：講演は原則として未発表のもので論文としてまとめたもの

講演形式：口頭発表（一般セッション、テーマセッション）、またはポスター発表（ポスターセッション）

同一発表者による複数の口頭発表も可能です。但し、ポスター発表は1人1件に限ります。

概要原稿：海外からの参加者にも発表内容が伝わるよう、英文ABSTRACT(100 words)、図表および図表のキャプションは英文表記。詳細は「概要原稿の書き方」を参照

発表方法：(1) 口頭発表

- ①講演時間は、原則として、発表15分、討論5分
- ②プロジェクトのみ用意。PCは発表者が持参
- ③英語での発表も可

(2) ポスター発表

- ①在席時間は1時間で、ポスターは当日16:30まで展示
- ②英語ポスター発表は英語発表ブースで行い、質疑応答は英語を使用

申込方法：軽金属学会ホームページ：<https://www.jilm.or.jp/>から申込  
 ※講演申込には会員マイページへのログインが必要です。講演発表に伴い入会される方は、軽金属学会ホームページから入会申請してください。会員マイページの利用開始は、本年度分会費の入金を確認、入会承認後となるため、余裕をもって入会申請するようお願いいたします。

- (1) 会員マイページにログインした後、ホームページの「イベント」-「講演大会」-「募集中の大会」をクリック（会員マイページにログインしないと講演申込ボタンが表示されない）。
- (2) 「講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う。
- (3) 講演形式を、口頭発表/ポスター発表（日本語）/ポスター発表（英語）/口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよい/テーマセッション/特別奨学生セッションから選択する。口頭発表あるいは口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよいを選択した場合は、続いて講演分類を選択する。テーマセッションはT1を選択する。  
 ※ポスターセッション充実の目的は、口頭発表によるパラレルセッションを可能な限り解消するためであり、80件程度のポスター発表を見込んでいます。ポスター発表実施要領をご覧ください。多くのポスター発表申込を期待しています。  
 ※大分類（対象材料）および5つの小分類（用途、現象、検出・解析方法、目的、材料形状）からそれぞれ該当するものを選択ください。従来と異なる切り口でのプログラム編成を考えています。
- (4) 学生は申込時の学年（B4、M1、M2、D1、D2、D3、PD：博士研究員、B：高専、専攻科）表記とする。
- (5) 続いて大会参加申込をする。講演申込から続けて大会参加申込をすることで講演申込・参加申込の受付が完了するため、複数

発表の場合も講演申込ごとに大会参加申込をする。但し、参加費の支払は1件分までよい。

※講演申込と同時に参加申込をするので、講演申込は必ず発表者が行ってください。大会参加費はクレジット決済、郵便振替または銀行振込で4月15日(火)までにお支払いください。

- (6) 申込が完了すると、受付No.を明記した「第148回春期大会講演申込受付メール」、参加申込受付No.、振込先等を明記した「第148回春期大会参加申込受付メール」が送信される。

※参加申込受付メールしか届かない場合は講演申込が受付られていないので事務局までご連絡ください。

- (7) 講演申込内容は申込締切日までは会員マイページの「大会講演履歴」ページで修正可能。

## 【講演題目に関する確認事項】

講演申込時の講演題目・著者名がそのままプログラムになりますので、申込の際は間違いのないよう入力してください。

- (1) 題目は、簡潔でしかも論文の内容を適切に表すようにする。原則として研究中に用いられる材料名と形状を標題に含める。
- (2) 副題を付けない。また、「第〇報」のように連続報文としない。
- (3) 「～に関する研究」、「～について」等の表現は用いない。
- (4) 原則として略語、略称ならびに商品名は用いない。
- (5) 英文題目は和文題目と内容を一致させる。文頭のみ大文字とし、残りは小文字で記入する（各単語の頭文字を大文字としない）。冠詞はできるだけ省略する。
- (6) 学術・専門用語の表記方法に関する注意は「軽金属」執筆要領（別紙2：表記方法に関する注意）を参照する。

<https://www.jilm.or.jp/page-publication07>

問合せ先：一般社団法人軽金属学会 事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階

Tel: 03-3538-0232 Fax: 03-3538-0226

E-mail: [jilm-shomu@jilm.or.jp](mailto:jilm-shomu@jilm.or.jp)

## ポスター発表実施要領

軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させています。

\*優秀ポスター発表賞、優秀英語ポスター発表賞の受賞は各々1回を限度とする。

※1度優秀ポスター発表賞を受賞した方は、英語ポスター発表、あるいは口頭発表の申込をお願いします。

\*講演大会の国際化の一環として、英語で質疑応答を行う、英語ポスター発表枠を設置

\*優秀ポスター発表賞および優秀英語ポスター発表賞受賞者を軽金属学会会長名で表彰。懇親会の冒頭に表彰、副賞贈呈、表彰者を学会誌「軽金属」および「軽金属学会ホームページ」に写真入りで紹介

\*協賛団体である一般社団法人軽金属溶接協会により優秀な溶接・接合関連のポスター発表を同時に審査、軽金属溶接協会会長名で表彰

\*学界、業界を問わず、35歳以下の正会員からのポスター発表も表彰の対象

## 参加費の振込みについてお願い

事務局での入金確認のため、申込者ご本人以外、例えば、大学、企業等から参加費を銀行振込みされる場合は、必ず、①申込者名および申込受付No.、②振込日、③振込金額、をFax: 03-3538-0226またはE-mail: [jilm-shomu@jilm.or.jp](mailto:jilm-shomu@jilm.or.jp)にご連絡ください。ご協力を宜しくお願いいたします。

(iii)

**ポスター作成方法**

- (1) ポスターサイズはA0版(幅841mm×高さ1189mm)が標準。ポスター掲示用に幅1200mm×高さ1800mmのパネル1枚を予定。パネルの前に机は置けない。
- (2) ポスターは軽金属学会ホームページ掲載の「ポスター作成マニュアル」に従って作成する。
  - ①表題には英文表題を並記
  - ②図表および図表のタイトルは英文表記
  - ③ポスター右肩にポスター番号P〇〇を表記
  - ④英語ポスター発表はすべて英語表記
- (3) 2部制で開催し在席時間は1時間。ポスターは10:00から12:00までに掲示を済ませ、当日の16:30までに発表者自身で撤去する。16:30以降残っているポスターは実行委員会が処分する。

**テーマセッション講演募集**

テーマセッションは、世話人が講演順、座長等を含め基調講演と一般講演をプログラム編成し、充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供します。

**テーマセッション1「キンクの材料科学(I)」****Materials Science on Kinking (I)****趣 旨：**

硬質/軟質ナノ層状構造をもつLPSO構造のキンク強化は新しい材料強化法として注目されている。特に、周期性に関わらない硬質/軟質ナノ層状構造は“ミルフィーユ構造(MFS)”と命名されて、マグネシウム合金にとどまらずチタン合金やアルミニウム合金などの軽金属やセラミックスに対して、MFS構造物質の探索とキンク強化が試みられている。軽金属学会でも、これまでにLPSO/MFS構造の材料科学に関するテーマセッションを8回にわたって開催するとともに、「LPSO/MFS構造研究部会」を立ち上げて研究を推進してきた。2024年には「キンク研究部会」を新たに立ち上げて、キンク変形とキンク強化に関する研究の推進を図っている。本テーマセッションでは、軽金属を中心に、LPSO/MFS構造物質の創製、キンク変形・強化のメカニズムと理論に関わる最新の研究成果に関する講演を募集

し、軽金属のキンク強化の学理について議論する。

世話人：河村能人(熊本大学)、垂水竜一(大阪大学)、  
阿部英司(東京大学)、藤居俊之(東京工業大学)、  
相澤一也(JAEA)

**テーマセッション2「押出加工中の微細組織と集合組織の予測と制御」**  
**Prediction and control of microstructures and texture during extrusion****趣 旨：**

軽金属の押出材は、建材や輸送機器の構造材として機械的強度や形状・寸法だけでなく表面性状などにもユーザーからの要望が厳しくなっているが、限られた納期とコストでこれにこたえている。近年は分析技術の向上から押出材の微細組織や集合組織を細かに観察することが可能となっており、これらを制御した押出材を生産することで品質の向上が得られるのではと期待されるようになった。そこで、本セッションでは押出条件が押出材の微細組織や集合組織に与える影響を調査した事例やシミュレーションで予測を試みた事例などを中心に、現状の研究状況に関して議論することを目的とする。

世話人：星野倫彦(日本大学)、本間智之(長岡技術科学大学)、  
寺田大将(千葉工業大学)

**軽金属奨学会「特別奨学生」セッション**

第141回大会より、公益財団法人軽金属奨学会との共催により、軽金属奨学会「特別奨学生」セッションを定期的実施する。軽金属奨学会では、軽金属学術界の人材育成のため、軽金属に関する教育機関に在学する有為の学生に対し、研究に専念する時間を与え、創造性に富んだ研究者を育成することを目的に学費および研究費を交付している。本セッションでは特別奨学生の研究成果を発表するとともに、特別奨学生制度の紹介も行うので、軽金属学会会員、とりわけ、博士課程を目指す学生会員の聴講を期待する。